



山河幻想

surroundscape

II



tales from bunkui touge



サラウンドスケープのコンセプト

Mick Sawaguchi (有) 沢口音楽工房 代表
UNAMAS-HUGレーベル

サラウンド音響といえば、映画や音楽特にクラシック等で多くの作品が制作されてきました。私は1+1で3以上になる可能性を探求し、その結果音楽とそれ以外の音全般がコラボすることで作り出される表現力として、自然音とのコラボレーションにひとつの解を見だしています。環境音や自然音もダミーヘッド録音やステレオ音源で多くのアーティストが取り組んで来ていますが、私は、同じ音源でもサラウンドで明確な音場を捉えた場合、その表現力は2チャンネルを超えた無限大の力を感ずります。なにより心地よさを感じるのです。

まさに自然が持つ大地と空の力です。この力と楽器や声をコラボし、且つ、サラウンドという表現領域を用いれば「人のリズムではなく自然のリズムを味わう空間」が出来上がります。大地の呼吸と私たちの呼吸が一体となると、安らぎや目覚め、他者への愛といった大きな心が目覚めることに気付くでしょう。こうした考え方を発信するために、サラウンドスケープというジャンルを作り、これまでイタリア文化会館をはじめコンサート形式で発信してきましたが、今回HD配信に意欲的に取り組んでいるクリプトンhqmsから、96KHZ24BITのサラウンドソフトとして発信することにしました。

PC-AUDIOの新たな楽しみとしてこのサラウンドスケープをお楽しみください。

2011-4記

山河幻想—tales from bunkui touge

1. BUNKUI-Mountain Rustle (19:00)
2. TOGAKUSHI-Early Bird (19:00)
3. CHO-SHI-Rolling Wave (19:00)

surroundscape



サラウンドスケープ デザイン制作

Mick M.Sawaguchi

1948年別府市生まれ、1971年から2005年までNHKにてドラマのミキシングエンジニアとして芸術祭大賞や放送文化基金個人賞、ギャラクシー賞、IBCノンブルドール大賞、イタリアパチカン希望賞など受賞を担当。

2005年以降は、1985年から開発を始めたサラウンド音響による表現を高める為に、サラウンド寺子屋塾を開設し、自ら沢口音楽工房を設立。国内外でテーマを設定したサラウンドによる自然音を収録しそれにふさわしい音楽と響きあうことで「サラウンドスケープ」という新たな表現領域を開発している。

これまでに、イタリア文化会館でのダンスと音楽とのコンサート「則天去私」をはじめ、オペラシティでの現代音楽「ACTUAL ENTITY」尺八とサラウンドスケープ、また邦楽のアーティスト集団ゆらびの会や舞台講演でのサラウンドデザインを担当。永年のサラウンド研究に対し、AES FELLOW SHIP/ IBS FELLOW AWARD/ ABU BEST PAPER / JAS音の匠/ AES JAPAN AWARDなど個人賞も多数受賞し、韓国、中国、シンガポール、インドなど各国にも招聘されサラウンドワークショップを開催。海外からはサラウンドSHOGUNと呼ばれている。現在は、東京藝術大学音楽環境創造科、東京テクノロジーコミュニケーション専門学校、名古屋芸術大学で、非常勤講師としても後進にサラウンドデザインの普及を進めている。



村上史郎: Apf

1989年3月3日生まれ。

川崎市郊外の自然の中で虫たちとふれあいながら育ち、美術や演劇に囲まれながら音楽をはじめ。本格的に音楽を学んだのは東京藝術大学入学後。演奏される環境をコンサートホールやライブハウス以外に求め、作曲や演奏活動のほか、舞台演出や音楽ワークショップの企画など、活動は多岐にわたる。自然環境や伝統文化との調和を作曲を通して目指す。

近年の活動・受賞等：

2007年～2008年：有楽町マルイ、新宿マルイ本館のBGMを作曲

2008年8月：東京都美術館『フェルメール展』のための作曲

2009年3月：第4回奏楽堂最優秀企画「怪談～前衛音楽が語る怪奇な物語～」を企画演出。

2009年7月：東京藝術大学にて子ども向け音楽ワークショップ「作曲家の部屋」を企画開催。

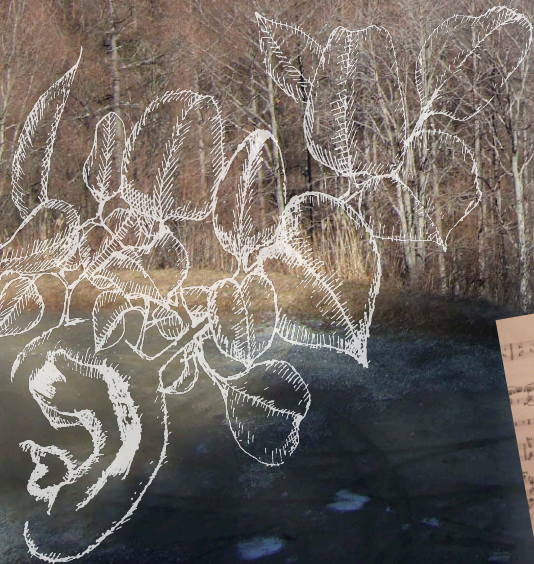
2010年2月：Contemporary Computer Music ConcertにてMOTUS賞受賞。

2010年3月：ストラヴィンスキーの「兵士の物語」を演出。

2010年5月：第60回横浜市小学校体育大会演技のための音楽を作曲。

2010年10月：

夏菟山修廣寺の法要と寅舞のための音楽を作曲。





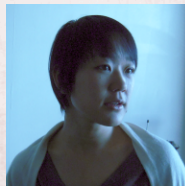
山崎阿弥: Voice

世界中の音と共鳴するVOICEアーティスト。
様々な音楽家や映像作家、ダンサー、演劇等
との共創多数。

映画監督、造形作家、詩人としても活動。
これまでは、伊勢神宮への歌の奉納、日本を
代表するサラウンドの匠・沢口真生とのサラ
ウンドスケープ制作。

エイブル・アート・ジャパン制作の舞台作品
「stepping stones」への出演、オリジナル・
ユニット「編み物オーケストラ」、個展「風の
仕事場」(現代ハイツ)、映像を使用したソロ・
パフォーマンス「IRIS」(現代ハイツ)など。
2010年からはコミュニティFMでパーソナ
リティをつとめている。

<http://amingerz.exblog.jp/>





Produced by
沢口音楽工房 Mick Sawaguchi

Produce/Engineer by Mick Sawaguchi SANKEN CUW-180 SONOSAX SX-R4 PYRAMIX 6.1and サウンドナイト

〒180-0012 武蔵野市緑町1-2-13 TEL:0422 (53) 8021 UNAMAS:0422 (36) 6252

e-mail: mick-sawa@u01.gate01.com HP: <http://www.unamas.jp/>

Photo : Mick Sawaguchi Design : 大山勝美デザイン室

Illustration : 山崎阿弥